

IJK発表会

石川病院では数人でチームを作り、より良い職場環境を作るために毎年活動を行っています。4月にテーマを選定し、半年間かけて目標、問題点や対策等を検討した成果を代表チームが発表しています。今年も10チームが発表を行いました。

地域の皆様に愛され、安心して来院していただける病院を目指し様々な活動をしています。



せせらぎ通信

[第55号]

2020年5月1日発行

〒671-0221 姫路市別所町別所2丁目150
Tel(079)252-5235 石川病院 広報委員会
発行責任者 事務長 三枝孝弘

地域のために 思いやりと
信頼性の高い 治療・看護を目指す

新年度、スタートしました!

春風が頬に心地よい好季節になり、新しい年度が始まりました。気持ちも新たに、本年の理念・今年度運営方針に基づき、地域の皆様に貢献できるように努力してまいります。

【令和2年 スローガン】
笑顔で声かけ思いやり 地域に寄り添う安心医療

- 【令和2年 運営方針】
1. 病院理念に基づき、一人ひとりが率先して自己研鑽に励み、患者様の信頼が得られる病院組織を目指す。
 2. 組織力強化に資するため、人材の積極的育成に努める!
 3. チーム医療の充実を図り、シームレスな医療介護の提供に努める。
 4. プロセスを重視する体質を身につけ、業務を進めてきた過程の「良さ」「悪さ」を適切に評価することを習慣化し、医療技術の変化に対応する。
 5. お互いを思いやる心を態度で示し、活気ある明るい職場環境を目指そう!



新入職医師紹介

小林 稔医師

担当科: リハビリテーション科
学会: 日本リハビリテーション医学会
出身地: 東京都
出身大学: 千葉大学
趣味: 旅行
コメント: 患者様やそのご家族一人一人にとってより良い医療を提供できるよう頑張ります。



石川病院 外来診察日程表

2020/5/1~

診察時間	月		火		水		木		金		土	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
1 診	内科1 金岡 予約優先	大江	大江	佐々木	金岡 予約優先	佐々木	金岡 予約優先	大江	佐々木	金岡 予約優先	担当医	
2 診	脳神経外 桐月	西村	西村		桐月 予約制		西村		西村		担当医	
3 診	整形1 片岡	片岡	渡邊	渡邊 ~17時半	生田	桐月 ~17時	抽冬	抽冬 ~17時半	安喰	渡邊 ~17時半	石川齊 ~11時半	
4 診	整形2 津村	桐月 予約制 ~17時	藤原	前野	津村	津村	高旗	壺坂	桐月		宮本	
5 診	外科1 リハビリ2 整形2 佐地嘉章		宮内 予約制	藤原		松田 予約制 ~17時	松田 予約制	高宮 予約制	津村 予約制	宮内 予約制 14~16時	外科	
6 診	外科2 石川誠	中島	佐地嘉章	中島	外科	外科	中島	佐地嘉章	佐地嘉章	山内	担当医	
7 診	耳鼻咽喉 第1・3週 担当医 第2・4・5週 9時半~		佐地	佐地	佐地	佐地			佐地	佐地	佐地 第1・3週 担当医 第2・4・5週 9時半~	
8 診	泌尿器 郷原	郷原	担当医	担当医	山口	山口	山口	郷原	郷原		担当医	
リハ前	リハビリ 宮内 (松田)	担当医	津田 (佐々木)	担当医	高宮 (松田)	担当医	~10時 松田 10時~黒田	担当医	担当医	松田 (津田)	大江 (高宮)	高宮 (津田)

TEL (079) 252-5235

新人研修

4月1日(水)に新職員20名を迎え、令和2年度の新人研修を行いました。フレッシュな新人の力を得て、更に信用性の高い医療を目指していきたいと思えます。

研修では、同期生の関係熟成、上司との交流をはかりました。



～舌下免疫療法～

アレルギー性鼻炎に対する体質改善

アレルギー性鼻炎は鼻粘膜での特徴的なアレルギー性反応で発作性反復性のくしゃみ、水様性鼻汁、鼻閉を3主徴とするものです。

アレルギーの原因となる物質（抗原）の代表的なものとして、通年性でハウスダスト、ダニ、カビ等、季節性ではスギ、ヒノキ、イネ科雑草、ブタクサ、ヨモギ等が挙げられます。（原因が花粉のものに関して、一般的に「花粉症」と呼ばれています）

診断は、問診、鼻内所見、血清IgE抗体検査などから総合的にを行います。



耳鼻咽喉科
佐地 富砂子

約4人に1人が
通年性アレルギー性
鼻炎といえます。

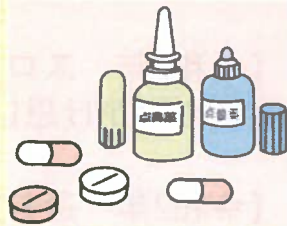


舌下免疫療法は
アレルギー免疫療法
に分類されます。



●アレルギー性鼻炎の治療

- ①薬物療法・・・内服薬（抗ヒスタミン薬、ロイコトリエン受容体拮抗薬）
点鼻・点眼薬による局所治療
- ②根治療法・・・アレルギー免疫療法
（舌下免疫療法）
- ③手術療法・・・鼻粘膜を焼灼したり神経を遮断して症状を和らげる
（根治ではない）



●舌下免疫療法とは

- ・アレルギーの原因であるアレルゲンを少量から投与することで体をアレルゲンに慣らし、症状を和らげたり根本的な体質改善が期待できる治療法です。
- ・現在はダニによる通年性アレルギー性鼻炎、スギ花粉症と確定診断された患者さんがこの治療を受けることができます。
- ・治療は3～5年継続することが推奨されています。
（治療を開始して数ヶ月後から期待され、さらに年単位で継続することで、さらなる体質改善が期待できると考えられています。）

舌下免疫療法



★治療の流れ★

ダニによるアレルギー性鼻炎またはスギ花粉症の確定診断

↓
1日1回少量から舌下投与を開始
（初回投与は医師の管理下で行い、副反応の有無をチェックします）

↓
2回目以降は自宅で行う。

1週間後から抗原量の高い錠剤に変更し、それを数年間に渡り継続して服用。

★期待できる効果★

長期にわたり、正しく治療が行われると、アレルギー症状を治したり、長期にわたり症状をおさえる効果が期待できます。症状が完全におさえられない場合でも、症状を和らげ、アレルギー治療薬の減量が期待できます。

くしゃみ、鼻水、
鼻づまりの改善



涙目、目のかゆみの
改善



アレルギー治療薬の
減量



QOL（生活の質）の
改善



★副作用★

舌下免疫療法には、以下の副作用があらわれるおそれがあります。

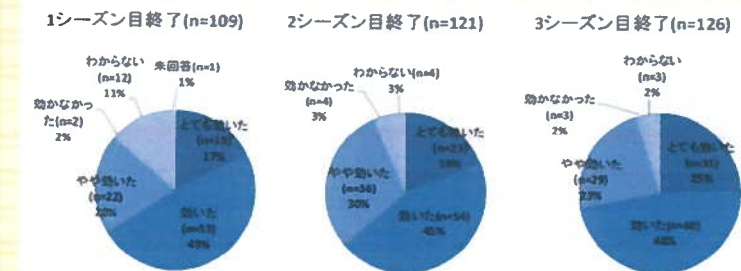
- ・口の中の浮腫・腫れ、かゆみ、不快感、異常感
- ・唇の腫れ
- ・耳のかゆみなど
- ・喉の刺激感、不快感

重大な副作用（ごく稀）
・ショック
・アナフィラキシー など

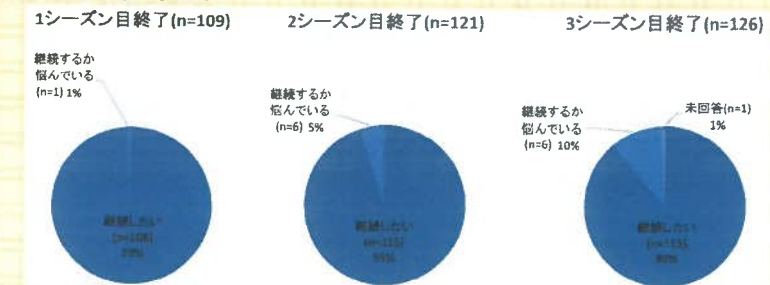


他施設にて2019年に行った「スギ舌下免疫療法に関するアンケート調査」では（356例 男性210例 女性146例 平均年齢38.7歳（16～72歳））「3シーズンを終えた自覚的効果」と「この治療を継続希望するか」は以下の通りで、かなりの効果と満足度が得られていることを示す資料となっています。

●舌下免疫療法の自覚的効果



●舌下免疫療法の継続希望



太田・他(2019) 日耳鼻 122 : 35—44, 2019

当院では2017年より舌下免疫療法を開始しています。ダニ治療33例、スギ治療25例（重複あり）の方が継続されており、スギ治療中の大多数が「効いた」と実感されています。ダニ治療の大部分が小中学校のお子様ですが、舌下免疫療法開始前に比べて、抗アレルギー薬の減量・中止などの効果が出ています。

舌下免疫療法をご希望される方は、石川病院耳鼻咽喉科外来にお越し下さい。